

**グランドデザインを視点に  
児童アンケート・保護者・CS 運営委員会 等による  
評価の実施**

領域	対象	評価項目	評価の観点
教育活動	重点目標	「主体的な探究」	<ul style="list-style-type: none"> <li>・フリースタイルプロジェクト・授業などを通して探究的な学習を進めてきたか</li> </ul>
		「つなげよう」 ◎明るいあいさつと認め合う学級づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・場に応じた挨拶が自分からできる児童を育てるためのとりくみをしてきたか</li> <li>・交流活動や話し合い活動を充実させ、お互いを認め合う学級づくりをめざし、工夫してきたか</li> <li>・子どもたちが楽しい学校生活をおくれるように、一人一人が自己有用感をもち、学び合える雰囲気のある学級づくりを行ってきたか</li> </ul>
		「かんがえよう」 ◎学び合い学習と学力向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「学力向上」に向けて、日々の授業を見返し、改善してきたか</li> <li>・学力の向上をめざし、子どもたちが「わかった」「楽しい」を実感する授業を実施してきたか</li> <li>・子ども達が夢中になって学べるように、学習課題を工夫してきたか</li> </ul>
		「みつめよう」 ◎心みがき清掃の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「自分自身と向き合い自分を成長させる時間」になるよう、ふりかえりの活動を大切に位置づけ、ノートを活用して取り組んできたか</li> </ul>
	学習指導	主体的、対話的な学習 基礎的な学力の定着	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学び合いの学習について研修を深め、「主体的、対話的で深い学び」の学習を展開できたか</li> <li>・「書く力」「読む力」の向上をめざし、授業改善に取り組んできたか</li> <li>・「つむぐ」を活用し、家庭と連携して家庭学習の充実を図ってきたか</li> <li>・朝読書を通して、落ち着いた生活をスタートさせ、基礎力及び活用力の向上をめざしてきたか</li> </ul>
生徒指導	より良い人間関係づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもたちが、安心して生活してできるように、学級の人間関係に敏感になり、子どもの心に寄り添った支援をしてきたか</li> <li>・Q-U検査や相談の時間を利用して学級の人間関係の把握につとめ、児童の困り感に寄り添ってきたか</li> <li>・日常の全ての活動や「なかよし月間」などの取り組みを通して人権感覚の育成に努め、特別に配慮を要する児童についての研修を深めてきたか</li> <li>・「北小っ子タイム」の充実を図り、自主・自律、学級づくり・人間関係づくりを大切に活動を支えてきたか</li> </ul>	
学校運営	地域の連携	学校からの情報発信	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校は、日頃の学校教育の理解や信頼を得るために、学校便り・学年便り・ホームページ等で学校の様子を伝えてきたか</li> </ul>
		地域に開かれた学校づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校は、地域の安全見守り隊や、給食・クラブ・読み聞かせボランティアなどと連携して、教育活動を活性化させてきたか</li> </ul>
	研修	授業改善と児童理解	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教師は、学習指導や生徒指導等で研修したことを日常の授業に生かしてきたか</li> </ul>
	相談支援	子どもや保護者との教育相談	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者や子どもからの相談に対して、関係職員や関連機関と連携しながら、適切な対応をしてきたか</li> </ul>